

# “輝業”

## 中国地域の

(敬称略)

### 白鳳堂

#### ● 経営者からのメッセージ



代表取締役  
高本 和男

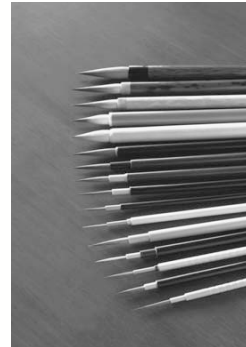
お客様の自己表現を満足させる、道具としての「筆」をつくること。そしてそれが、必要とされるすべての分野において、ご満足いただける品であることを確信できるモノづくりをしています。

また、「筆」を発信することにより、筆が世界に誇る日本の道具であることを示し、その機能美の伝承が可能になり、ひいてはそれが我が国の財産にもなると考えています。



#### ● 事業内容を教えてください

化粧筆の製造・販売が主となっております。しかし、他方で日本の伝統工芸品をつくるうえで、なくてはならない道具が「筆」でありますから、書や絵画はもとより、漆芸・陶芸・染色・人形など、伝統工芸を支える「筆」の製造・販売、また、近年のハイテク産業において筆の活路が新たにおこり、IT産業、自動車・航空・宇宙産業や医療分野で活用する筆の開発から製造までをさせていただいております。



#### ● セールスポイント(商品など)を教えてください

あくまでも品質にこだわり、高品質な筆の量産を可能にしたことで、化粧筆において世界市場の一端を担わせていただくことが出来ました。また、その評価として「ものづくり日本大賞・内閣総理大臣賞」を頂きました。品質本位の姿勢は、モノをつくる者として当然のことではありますが、その姿勢と製造ノウハウを全社員が共有することで、個々のニーズ（少量多品種）に対しても高品質でありながらコストを抑えた生産が可能となっております。

#### ● 特に力を入れていることを教えてください

化粧の多様化、あるいは流行の展開の速さに対処するのではなく、積極的に提案させていただくための商品開発が重要だと考えます。これは、先端技術の生産現場における「筆」の必要性が目まぐるしく増え始めた今、お客様に最も求められることであり、それを大きな励みとしながら、今後の日本のモノづくりにますます貢献できるようがんばりたいと思っております。

その一方で、日本の伝統工芸品市場の衰退を見聞します。その結果、道具である「筆」の需要も同じ推移をたどっております。しかし、素晴らしい工芸品も筆がなくては出来ないわけです。決して驕るつもりはありませんが、そのくらいの気概を持って伝統工芸の伝承に携わることを自負し、どのような「筆」の供給にもお応えしたいと思っております。

#### ● プロフィール

- ・創業年月 1974年 8月 9日
- ・所在地 広島県安芸郡熊野町  
城之堀7丁目10番9号
- ・連絡先 082-854-1425
- ・代表者 代表取締役 高本 和男
- ・従業員 195人

